

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読み下さい。

漢方薬

第2類医薬品

補中益気湯Aエキス細粒「分包」三和生薬

ホチュウエッキトウ

製品の特徴

補中益気湯は、中国元時代に著された「ないがいしょうべんわくろん内外傷弁惑論」に収載されている漢方処方で、体力が虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすい場合の、虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒に用いられます。

補中益気湯Aエキス細粒「分包」三和生薬は、補中益気湯をエキス化し、服用しやすい細粒にした製品です。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - 医師の治療を受けている人
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - 高齢者
 - 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - 次の症状のある人
むくみ
 - 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

- 1カ月位(感冒に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくなる場合

- 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談して下さい。

効能・効果

体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症：
虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒

用法・用量

1 回下記量を食前又は食間に水又はお湯と一緒に服用して下さい。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
大人（15才以上）	1 包	3 回
7才以上15才未満	2/3 包	
4才以上7才未満	1/2 包	
4才未満	服用させないで下さい	

食間とは、「食事と食事の間」という意味です。食事のあと2時間ぐらいたったところで服用して下さい。

<用法・用量に関する注意>

(1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

成分・分量（3包（6.0g）中）

補中益気湯エキス（7/10量）……………3.7g

ニンジン……………2.80g	ビャクジュツ……………2.80g
オウギ……………2.10g	トウキ……………2.10g
チンピ……………1.40g	タイソウ……………1.40g
ショウキョウ……………0.35g	サイコ……………1.40g
カンゾウ……………1.05g	ショウマ……………0.70g

添加物として、乳糖、部分アルファー化デンプン、セルロース、ステアリン酸Ca、無水ケイ酸を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 1 包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2 日以内に服用して下さい。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。
- (6) 本剤は、生薬を用いた製剤ですので、製品により色が多少異なることがあります。が、効果に変わりはありません。

お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 東京支社 お客様相談室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2 丁目 5-1

(03) 3293-3363（ダイヤルイン）

（月～金曜日 9：00～12：00、13：00～17：00 但し祝日を除く）



販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624

本社：大阪市淀川区宮原4丁目5-36

<http://www.wakunaga.co.jp/>



製造販売元

三和生薬株式会社

宇都宮市平出工業団地 6-1